

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 27 年 12 月 24 日 (2015.12.24)

【公開番号】特開 2014-91448 (P2014-91448A)

【公開日】平成 26 年 5 月 19 日 (2014.5.19)

【年通号数】公開・登録公報 2014-026

【出願番号】特願 2012-243703 (P2012-243703)

【国際特許分類】

B 6 0 K 11/06 (2006.01)

B 6 0 L 3/00 (2006.01)

B 6 0 K 1/04 (2006.01)

【 F I 】

B 6 0 K 11/06

B 6 0 L 3/00 J

B 6 0 K 1/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 11 月 4 日 (2015.11.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

駆動用モータを動力源として走行する車輛であって、

前記車輛の進行方向の前方に位置する部分に、外部から空気を取り入れる空気取入口と

、
前記車輛の進行方向の後方に位置する部分に、前記空気取入口から取り入れた空気を外部に排出する空気排出口と、

外気と前記空気取入口から取り入れられる空気とにより冷却される発熱部と、
を有する車輛。

【請求項 2】

前記空気取入口から取り入れられた空気の流路に面するとともに前記流路に沿って平坦な平坦面と、前記車輛の外底面を形成するとともに外部に向かってかつ前記平坦面と反対側に向かって凸状に湾曲する湾曲面とを備える筐体を有し、

前記発熱部は、前記筐体内に設けられる、
請求項 1 記載の車輛。

【請求項 3】

前記発熱部は、

前記駆動用モータである、

請求項 1 または 2 記載の車輛。

【請求項 4】

前記発熱部は、

前記駆動用モータと、

直流電力を交流電力に変換して前記駆動用モータに供給することにより前記駆動用モータを駆動させるとともに、前記空気取入口から取り入れられた空気と外気とにより冷却されるインバータと、

前記インバータに直流電力を供給するとともに、前記空気取入口から取り入れられた空

気と外気とにより冷却される電池と、

前記電池を充電するとともに、前記空気取入口から取り入れられた空気と外気とにより冷却される充電器と、

である、

請求項 1 または 2 記載の車輛。

【請求項 5】

前記筐体は、

前記空気取入口から前記空気排出口に向けて、前記駆動用モータ、前記インバータ、前記電池、前記充電器の順番に配置する、

請求項 4 記載の車輛。

【請求項 6】

前記車輛の進行方向の側方に位置する部分に空気排出口をさらに有する、

請求項 1 記載の車輛。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明に係る車輛は、駆動用モータを動力源として走行する車輛であって、前記車輛の進行方向の前方に位置する部分に、外部から空気を取り入れる空気取入口と、前記車輛の進行方向の後方に位置する部分に、前記空気取入口から取り入れた空気を外部に排出する空気排出口と、外気と前記空気取入口から取り入れられる空気とにより冷却される発熱部と、を有する。